令和7年度上半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	加納児童センター		所管課	子ども未来部子ども支援課	
所在地	岐阜市加納高柳町	岐阜市加納高柳町 1 丁目 1 番地 岐阜市立加納西小学校 敷地内			
指定管理者名	社会福祉法人 和光	社会福祉法人 和光会			
指定期間	令和4年4月1日	令和4年4月1日~令和9年3月31日まで			
選定方法	■公募	□非公募			
料金制	口使用料	□利用料金 ■料	金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,355,000 円				
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。				
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造平屋建 ◇敷地面積:1,008.00 m ◇延床面積:348.27 m ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、静養室、会議室、事務室				

●利用状況

		R7 上半期	R6 下半期	R6 上半期	R5 下半期	R5 上半期
利用者数	来館者数	9,078	8,554	8,095	8,302	7,714
(単位:人)	移動児童館利用者数	463	166	348	225	214
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※ 10(8)	※ 6(4)	※ 11(10)	※ 8(6)	※ 7(5)
	開館日数(単位:日)	156	151	154	151	155

[※]実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守②適切な人員配置③広報の方策④苦情への対応⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①計画どおり実施 ②所長(常勤職員)、常勤職員2人、非常勤職員2人の合計5人を配置(児童厚生員資格は所長を含め2人、保育士資格は4人、幼稚園教諭免許は4人、教員免許は1人) ③児童センターのおたより「はみんぐ」を、乳幼児用と児童用の2種類を毎月発行・配布した。【加納西・加納東・三里・厚見公民館・小学校・放課後児童クラブ/市橋保育園・加納西認定こども園・加納幼稚園・南部コミュニティセンター・ドリームシアター岐阜・南市民健康センター】 *クラブや行事など、おたより「はみんぐ」、HP掲載、子育て応援アプリ、施設道路沿いフェンスでの掲示などで周知を図った。 *母親クラブなど地域のサークルのチラシを館内で掲示・配布し、利用者への周知を図った。 ④常時、ご意見箱を設置し、また、アンケートの実施結果に基づき、素早い問題の解決に努めた。 来館・退館時に声をかけ、話しやすい雰囲気づくりを心掛けながら、クラブ内容・行事企画など工夫した。 ⑤来館状況・利用者状況により、仕様書・計画書に基づき、臨機応変に対応した。
自主事業 提案事業		
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持	①適切に実施(法人巡回警備含む) ②利用者が帰られる度におもちゃ等の消毒及び破損等の点検をした。消毒はアルコール、次亜塩素酸ナトリウムの希釈液、オゾン式保管庫を適宜使用した。 週2回、就労促進事業清掃班による清掃が行われている。

	③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	館内・館周辺の落ち葉除去や除草など、整備等を毎朝行い、必要に応じて木の剪定も実施し、快適に利用していただけるよう努めた。 ③冷暖房の設定温度を気温・室温に応じてこまめに調整し、更に、サーキュレーターを効果的に使用することで、熱中症予防に努めるとともに、光熱費等の効率化にも努めた。 *廃材を利用した玩具つくり等資源を大切にするようにした。 *雑草対策として育成したクローバーやハーブは、虫よけにも効果を発揮し、また、景観の整備にもつながった。 ④専門業者による遊具点検を、年2回実施した。 破損したおもちゃは月1回開催されるおもちゃ病院の職員に相談し、安全に使用できるものに関しては修理を依頼し、大切に使用している。 *施設警備業務は、法人巡回警備とともに、日本ガード株式会社が随時巡回点検を行い、異常箇所の有無確認をして、安全管理に努めた。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①日々の安全管理点検により、危険箇所の早期発見に努め、速やかに危険物を除去した。また、修繕等を必要に応じ、専門業者に相談し対応した。 ②法人の巡回警備員等との連携や法人総務課による定期的な建物管理点検と実地点検により、危険箇所の早期発見に努め、修繕・整備を行っている。
危機管理 法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①~③のすべてにおいて、岐阜市と法人本部が作成したマニュアル等に沿って実施した。 *法人育成研修課による感染症対策・権利擁護と虐待防止・リスクマネジメント・メンタルヘルス・個人情報とコンプライアンス・接遇・救命救急法講習・交通安全講習等の研修を含め、日々対策をしている。 *ヒヤリハット報告書提出と回覧により、周知と危険の予防に努めた。 *職員が細やかな来館対応をする中で、来館者が児童センターに求めていることに気づき、来館者が安心に過ごすことができるよう努めた。

●利用者評価

	<保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート>						
	【期間】						
	【回答者数】 50 人						
	【校区】 加納西: 20人 三里: 9人 加納東: 6人 長森西: 2人						
	茜部: 2人						
	その他市内: 6人 その他市外: 5人						
	【年齢】 10代: 0% 20代: 14% 30代: 62% 40代: 18% 50代以上: 6%						
	【評価】						
	(あいさつ) 満足: 92% ほぼ満足: 4% 普通: 4% やや不満: 0% 不満: 0%						
	(言葉づかい) 満足: 92% ほぼ満足: 4% 普通: 4% やや不満: 0% 不満: 0%						
	(利用者対応) 満足: 88% ほぼ満足: 8% 普通: 4% やや不満: 0% 不満: 0%						
	(利用しやすさ) 満足: 66% ほぼ満足: 24% 普通: 6% やや不満: 4% 不満: 0%						
利用者アンケート の実施状況	(整理整頓) 満足: 86% ほぼ満足: 12% 普通: 2% やや不満: 0% 不満: 0%						
及び実施結果	(清潔感) 満足: 80% ほぼ満足: 18% 普通: 2% やや不満: 0% 不満: 0%						
	(換気) 満足: 82% ほぼ満足: 12% 普通: 6% やや不満: 0% 不満: 0%						
	○その他アンケートの内容と結果は、別紙のとおり。						
	<小・中・高校生用アンケート>						
	【期間】 令和7年 8 月 1 日 ~ 8 月 7 日						
	【回答者数】 50 人						
	【学年】 小学: 1年 5人 2年 9人 3年 9人						
	4年 9人 5年 5人 6年 2人						
	中学: 1年 3人 2年 2人 3年 3人						
	高校: 1年 1人 2年 2人 3年 0人						
	無回答: 0人						
	【学校名】 加納西小 30人 陽南中 6人 三里小 4人 鶯谷高 3人						
	その他市内 6人 その他市外 1人						
	○その他アンケートの内容と結果は、別紙のとおり。						
	○新幹線の図鑑がやや古く、新しいものだと嬉しいです。 ・絵本や図鑑の新調を検討しています。少しずつ追加しておりますので、お待ちください。 ○小学生と幼児の兄弟で来ると、別の部屋で遊ばなければならないのは不便です。						
	・遊戯室は、乳幼児・児童が一緒に遊ぶことができます。また、「みんなあつまれ♪」の開催日は、3歳以上の幼児親子も 図書学習室を利用できます。ぜひ、ご利用ください。						
	○初めて来館した時、門を開けていいか分からず、学校側から入ってしまいました。なので、門の所に「入口」や「こちらか ら入る」といった表示をつけて頂くと分かりやすいと思いました。						
利用者からの	・建物が小学校と隣接しており、入口が分かりづらく申し訳ありませんでした。改善します。 〇駐車場が分かりにくかった。						
要望・苦情と 対処・改善	・駐車場が分かりやすいよう掲示を改善します。 ○夏まつり参加できなくて悲しい。						
	・ご期待いただきありがとうございます。乳幼児親子・児童ともに、来年度も夏まつり企画を検討しますので、お待ちくださ						
	い。 〇楽しい						
	・ありがとうございます。これからも、楽しい行事を企画します。やってみたいことがあったら教えてくださいね。 〇10 時~18 時までにしてほしい						
	・長い時間、児童センターですごしたいと思ってもらえてうれしいです。ただ、安全に帰るために、外が暗くなる前に家に帰ることも大切です。						

10月から3月は早く終わりますが、9時から遊ぶことができるので、学校がお休みの日は、よかったら朝から遊びに来てください。

●指定管理者の選定基準に基づく評価(加納児童センター)

				評価		
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	指定 管理者	所管課	評価 委員会
	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施・運営委員会の開催	Α	Α	Α	
公平性 透明性		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	Α	Α	Α
			区分評価			Α
		③既存業務の改善、工夫又は新 規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者のニーズ、苦情の把握 ・利用者のニーズ、苦情、クレームへの着実な対応・運営への反映	Α	Α	Α
効果性	事業計画書の内容が、 対象施設の効用(設置	⑤利用者に対するサービス向上 の方策(窓口応対、プロモーショ ン、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	S	S	S
劝未正	目的)を最大限発揮するものであること	⑥利用促進、利用者増の方策 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	Α	S	S
	⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足ない適正な人数配置、無理のない職員体制	Α	Α	Α	
			区分評価			S
		⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	Α	Α	Α
効率性	事業計画書の内容が、 効率性 管理経費の縮減が図ら れるものであること	⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	Α	Α	Α
1,000,000		区分評価			Α	
		⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、 ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童 センターの場合は体力増進指導に関し知識技能を有す る者)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員と すること)	S	S	S
	事業計画書に沿った管	⑪スタッフ(採用予定者も含む) の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	S	Α	Α
安定性 安全性	理を安定して行う物的 能力、人的能力を有していること	⑫スタッフ(採用予定者も含む) の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	S	S	S
V-922		③リスクへの対応方策(利用者の 安全確保策、防止策、非常時の 対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備・リスク防止策の実践	Α	S	S
	区分評価				S	
事業計画書の内容が、 岐阜市あるいは施設が ある特定の地域(以下 「地元」という。)の振 興、活性化などに貢献		⑪地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢 者・障がい者等の活用	S	S	S
	ある特定の地域(以下 「地元」という。)の振 興、活性化などに貢献	⑤地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	S	S
	できるものであること		区分評価			S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)				
今期の取組みに対する評価	①全体 **昨年度の幼児室リパーション工事中に、乳幼児親子と児童が同室で過ごしたことがきっかけで、自然と交流ができるようになった。現在では、乳幼児親子の来館や遠館時に声をかける児童が多くなり、乳幼児クラブや行事の準備を積極的に手伝う姿がみられている。 **体力増進活動として、岐倉県とクリエーション協会に用具を借りた(『キンボールスポーツ』『忍者ランド』『パランス平均台』』「ボッチ・』』「パスケットピンポン』「スカイクロス』「スポーツガラッキー』」、遊戯室で広く伸び伸びと用具に触れる機会となり、再度借りて歌しいと児童からの強い要望もあった。人気の用具は予約がいっぱいで借りてることができなしため、他の用具で児童が喜びそうな用具を探して借りている。 ②子育で支援事業 *自由参加の行みんなであそぼう!』の回数を増やしたところ、気軽に参加できるため好評である。内容は、絵本コーナーを占かした読み聞かせや、遊戯室に用意した製作・コーナー遊びであり、ともに人気である。の歳児親子の場合は、保護者が関化しやすいよう、子どもが遊びやすい玩具の用意で現まがました。大きなの声が聞かれている。また、保護者同士の交流ができることも喜ばれている。 **コーナー遊び」「では、来館する乳幼児親子の様子を予測し、遊戯室に玩具や用具を工夫して配置していることで、毎回別特して参加する発子の多がある。 **ポーナーーンのよりに、東京の追加購入と、地域の方の客付により、昨年度よりかなり表実したため、利用者に書ばれている。 **幼児室リバーション後は、新庭が明るくなり、絵本が取り出しかて見せっなった。大学相談学の幼児の遊びの充実を図り、玩具の追加購入をした。また、小学生以上の児童が利用することができる図書学習室にて『みんなあつまれ ♪』の企画をした。小学生と園児の子どもを持つ保護者が、「一緒に遊ぶことができる図書学習室に「近みんなあつまれ ♪』の企画をした。小学とと園児の子どもを持つ保護者が、「一緒に遊ぶことができて嬉しい」と喜ばれた。 (3)児童産音向成事業 **新年度がはほると、図書学習室に黒板アートで入学・進級をお祝いするメッセージを作成してくれる児童がいた。「第1年生教迎週間」でも、入学をお祝いようと進んで準備をしてくれる児童のおかげで、楽しい企画となった。入学だけてなく、進載もお祝いとう会に広がった。 **エ作れるそびでは、いろいるある中から、自分の好きな物を選んで取り組んだところ、毎回果とかに作る児童がいる。生態にあるウローバーの中から四つ薬を見つけ、しおり作りを強く発生の前様的な取り組みといいる。別別児原本がした。**夏休み最終日の『児童夏まつり』は、内容のリクエスト、企画会議、準備など、児童の積極的な取り組みと、地域のボランティアはもちの場にかった。 **望休み最終日の『児童夏まつり』は、内容のリカエスト、企画会議、準備など、児童の積極的な取り組みと、地域のボランティアはもの場でを見まるいいる。別の児原本ではおり、野野である。 **望休み最終日である。日間の別により、おりでのではである。「日間の別ではあり組みをいるのであるの様とである。「日間の別でなが、まり、日間の別でなが、まり、日間の別でなが、まり、日間の別では、日間の別で			
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	*子育て支援活動では 自由参加の『コーナー遊び』『みんなであそぼう!』は気軽に参加できるため好評である。また、回数を増やしたり、参加者を予測して内容を工夫することで、毎回期待して参加していただいている。 *3歳以上の幼児が楽しめる玩具を増やしたり、小学生以上の図書学習室を利用できる『みんなあつまれ♪』をはじめたことで、前回のご意見からの改善ができた。 *健全育成活動では、ゲーム系の玩具を増やしたところ、繰り返し楽しむ児童が増えた。 *『自己紹介クイズゲーム』は、移動児童館や運営委員会においても、児童や保護者・スタッフに好評である。自己紹介をクイズ形式で行うことで、楽しみながらお互いに関心を持ち、交流が深まった。			
今後の取組み	・子育て支援活動は、0歳児の保護者同士の交流を求める声が多いため、クラブに限らず、自由参加の『コーナー遊び』『みんなであそぼう!』など、普段の来館時においても交流を楽しめるきっかけづくりをしていきたい。 ・『みんなあつまれ♪』では、3歳から未就学児の幼児が、図書学習室を利用することができ(普段は児童のみ)、喜ばれているものの、開催日と利用したいタイミングが合わず、来館する対象となる幼児が少ない。今後は、日程や回数を工夫したい。 ・健全育成活動では、第3の居場所として、安心して毎日のように通いたくなる場所となるよう、人的環境である職員の対応の仕方を工夫していきたい。 ・児童が自分の思いを安心して伝えられることややりたいことを積極的・自主的に取り組めるよう、要望を更に取り入			

れていきたい。

・地域の方々との交流が盛んな地域の特性を活かし、お互いに楽しみ親しみ合える行事等の企画を考えていきたい。

●所管課の意見

- 〇幼児クラブの時間に来られない親子のために自由参加の企画を増やし、時間に縛られず参加できる人を増やしている。 〇自由参加の「みんなで遊ぼう」の際に、最初の読み聞かせを始めるなど、絵本に親しむきっかけを作った点が評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

○遊戯室のおもちゃなどを、片づけやすさも含め工夫して配置し、利用者が利用しやすく、また子どもの好奇心に訴えるような環境整備に努め ている点は評価できる。

〇その他、すべての評価項目が業務要求水準以上となっており、適正に管理運営が行われている。